おめでとうございます。
この iMac はあなたに出逢うために
作られたのです。

内蔵 iSight カメラ

世界中どこにいても、
同時に最大 3 人の友人と
ビデオチャットができます。

www.apple.com/jp/imac

Mac ヘルプ iSight

Front Row と Apple Remote

ムービー、音楽、写真を、
居心地のよいソファーから
楽しむことができます。

www.apple.com/jp/imac

Mac ヘルプ Front Row

Dashboard ウィジェット

最新情報をすぐに入手したり、
株価を表示したり、天気を調べたり、
飛行機の運航状況を確認したりなど、
たくさんのことができます。

www.apple.com/jp/macosx/overview

Mac ヘルプ Dashboard

iMovie

さまざまなビデオを１つのライブラリに集めたり、わずか数分間でムービーを作って共有したりできます。

www.apple.com/jp/ilife/imovie

iMovie ヘルプ　ムービー

iPhoto

さまざまな写真をイベントを使って整理したり、ワンクリックでウェブギャラリーに公開できます。

www.apple.com/jp/ilife/iphoto

iPhoto ヘルプ 写真

iLife '08

GarageBand

ミュージシャンを仮想ステージに追加して作曲したり、曲をプロ並みのサウンドに仕上げることができます。

www.apple.com/jp/ilife/garageband

GarageBand ヘルプ　録音

iWeb

写真、ムービー、ブログ、Podcast、そして強力な Web ウィジェットを使って、美しい Web サイトを作ることができます。

www.apple.com/jp/ilife/iweb

iWeb ヘルプ　Web サイト

目次

第 1 章：さあ始めよう

第 2 章：iMac のある生活

第 3 章：メモリを増設する

第 4 章：問題とその解決方法

第 5 章： 重要な情報

1

さあ始めよう

www.apple.com/jp/imac

Mac ヘルプ　移行アシスタント

お求めの iMac は、すばやく設置してすぐに使い始めることができるように設計されています。iMac や Macintosh コンピュータをはじめてお使いになる方は、まずこの章の説明をお読みください。

重要： コンピュータを電源コンセントに接続する前に、設置手順の解説および 55 ページ以降の安全性に関する情報をお読みください。

今までに Mac を使ったことがある方は、iMac をすぐに使い始めるだけの知識をすでにお持ちかもしれません。第 2 章「iMac のある生活」を一読して、お求めのiMac の新機能についての情報を確認してください。

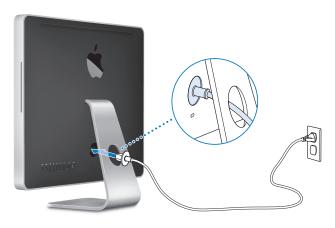
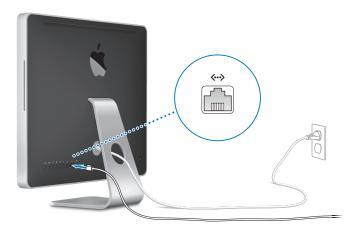
iMac を設置する前に、コンピュータの外側にある保護用のフィルムをすべて外します。

付属品を確認する

お使いの iMac には、Apple Keyboard、Mighty Mouse、Apple Remote、および AC 電源コードが付属しています。

iMac を設置する

お使いの iMac を設置するときは、以下の手順に従って進めてください。

手順 1：電源コードをスタンドの穴に通して、iMac の背面にある電源ポートにつないでから、電源コンセントにつなぎます。

手順 2：ブロードバンド経由のインターネットまたはネットワークにアクセスする場合は、Ethernet ケーブルの一方の端を iMac につなぎ、もう一方の端をケーブルモデム、DSL モデム、またはネットワークにつなぎます。

参考：お使いの iMac には、ワイヤレスネットワークを利用するための AirMac Extreme テクノロジーも搭載されています。ワイヤレス接続の設定について詳しくは、「ヘルプ」＞「Mac ヘルプ」と選択し、「ライブラリ」＞「AirMac ヘルプ」と選択してください。28 ページの「情報を探す」も参照してください。

ダイヤルアップ接続には、外部 USB モデムが必要です。オンラインの Apple Store（www.apple.com/japanstore）またはアップル製品取扱販売店で購入できます。

手順 3：キーボードとマウスのケーブルを接続します。

Wireless Keyboard と Wireless Mouse を使用する

iMac と一緒に Apple Wireless Keyboard または Apple Wireless Mighty Mouse を購入した場合は、キーボードとマウスに付属のマニュアルに従って設置してください。

手順 4：iMac の背面にあるパワー（⏻）ボタンを押して、電源を入れます。

iMac の電源が入ると、電子音がします。iMac が起動すると、自動的に「設定アシスタント」が開きます。

手順 5：「設定アシスタント」を使って、iMac を設定します。

はじめて iMac の電源を入れると、「設定アシスタント」が起動します。「設定アシスタント」を使うと、インターネット情報およびメール情報の入力や、iMac のユーザアカウントの設定を簡単に行うことができます。ほかの Mac がすでにある場合は、「設定アシスタント」を使って、ファイル、アプリケーション、その他の情報を以前の Mac から新しい iMac に自動的に転送できます。

もう 1 台の Mac を保管または使用する予定がない場合は、その Mac について、iTunes Store から購入した音楽、ビデオ、オーディオブックなどを再生するための認証を解除することをお勧めします。コンピュータの認証を解除すると、購入した曲、ビデオ、またはオーディオブックが他人に再生されるのを防ぐことができます。また、別のコンピュータを認証できるようになります。認証の解除については、「iTunes」の「ヘルプ」メニューから「iTunes ヘルプ」を選択してください。

はじめて起動したときに「設定アシスタント」を使って情報を転送しない場合は、後で「移行アシスタント」を使って転送することもできます。「アプリケーション」フォルダに移動し、「ユーティリティ」を開いて、「移行アシスタント」をダブルクリックします。

手順 6：デスクトップのカスタマイズや環境設定を行います。

「システム環境設定」を使用すると、デスクトップの外観を好みに合わせて簡単に変更できます。メニューバーからアップル（）メニュー＞「システム環境設定」と選択します。コンピュータに慣れてきたら、ほかのシステム環境設定も試してみてください。「システム環境設定」では、お使いの iMac のさまざまな設定を変更できます。詳しくは、「Mac ヘルプ」を開き、「システム環境設定」または変更したい特定の環境設定を検索してください。

iMac をスリープ状態にする／システム終了する

iMac での作業を終了するときは、スリープ状態にするか、システム終了することができます。

iMac をスリープ状態にする

iMac を使った作業を中断する期間が 2、3 日より短いときは、スリープ状態にします。iMac がスリープ状態のときは、画面が暗くなります。iMac はすぐに元の状態に戻すことができます（起動の過程は省略されます）。

iMac をスリープ状態にするには、次のいずれかの操作を行います：

- メニューバーからアップル（）メニュー＞「スリープ」と選択します。
- iMac の背面にあるパワー（⏻）ボタンを押します。
- アップル（）メニュー＞「システム環境設定」と選択し、「省エネルギー」をクリックして、スリープタイマーをセットします。
- Apple Remote の再生／一時停止（►II）ボタンを 3 秒間押し続けます。

iMac のスリープを解除するときは、パワー（⏻）ボタン、キーボード上の任意のキー、または Apple Remote の任意のボタンを押します。iMac がスリープ状態から復帰したとき、お使いのアプリケーション、書類、コンピュータの設定は、スリープ状態に移行する前とまったく同じです。

iMac のシステムを終了する

何日も iMac を使わない場合は、システムを終了します。アップル（）メニュー＞「システム終了」と選択します。

警告：iMac の電源コードを抜いたり持ち運んだりする前に、システムを終了してください。ハードディスクが回転しているときに iMac を持ち運ぶと、ハードディスクが故障して、データが失われたり、ハードディスクから起動できなくなるおそれがあります。

もう一度 iMac の電源を入れるには、パワー（⏻）ボタンを押します。

2

iMac のある生活

www.apple.com/jp/macosx/overview

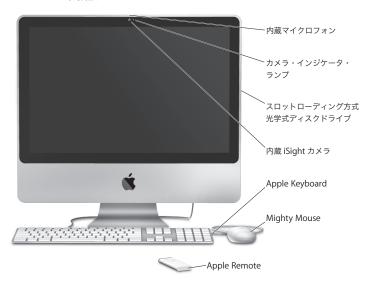
Mac ヘルプ iLife

お使いの iMac の機能とポートの概要について説明します。

アップルの Web サイト（www.apple.com/jp）から、アップルの最新ニュース、無料ダウンロード、およびお使いの iMac のソフトウェアおよびハードウェアのオンラインカタログを入手できます。

また、アップルのサポート Web サイト（www.apple.com/jp/support）には、多くのアップル製品のマニュアルおよびすべてのアップル製品の技術サポートがあります。

iMac の基本機能

内蔵マイクロフォン
カメラ・インジケータ・
ランプ
スロットローディング方式
光学式ディスクドライブ
内蔵 iSight カメラ
Apple Keyboard
Mighty Mouse
Apple Remote

内蔵マイク
iMac に直接音声を記録したり、付属の「iChat AV」アプリケーションを使用して、ブロードバンドを通じて友人とライブで会話したりすることができます。

カメラ・インジケータ・ランプ
iSight カメラが動作しているときは、カメラ・インジケータ・ランプが点灯します。

スロットローディング方式の光学式ディスクドライブ
SuperDrive では、標準サイズの CD-ROM、フォト CD、音楽、および DVD の各ディスクを読み取ることができます。また、音楽、書類、およびその他のファイルを標準サイズの CD-R、CD-RW、DVD±R、DVD±RW、および DVD±R DL（2 層）ディスクに書き込むことができます。ディスクを挿入するときは、滑らかな動作でドライブに押し込むようにします。指が iMac の表面に触れるまでディスクを押し続けてください。

内蔵 iSight カメラ
「iChat AV」アプリケーションを使用して、友人や家族とブロードバンドを通じてビデオ会議をしたり、「Photo Booth」アプリケーションを使用して、スナップ写真を撮影したり、「iMovie」を使用して、ビデオを取り込んだりできます。

Apple Keyboard
ファンクションキーやテンキーを使って、効率的に作業できます。

Mighty Mouse
プログラム可能な、革新的なスクロールボールの付いたマルチボタンのマウスを使って、書類、Web ページ、およびその他のコンテンツを、クリック、スクイーズ、およびスクロールします。

Apple Remote
便利な Apple Remote と「Front Row」を使って、部屋の中の離れた場所から、音楽、写真およびビデオをコントロールします。

iMac のそのほかの機能

内蔵ステレオスピーカー
音楽、ムービー、ゲーム、マルチメディアなどの音を聴くことができます。

Dashboard
「Dashboard」を開いてウィジェットにアクセスし、天気や株式などの情報を入手できます。

Exposé（すべてのウインドウ）キー
Exposé を開いて、開いているウインドウにすばやくアクセスできます。

輝度調節キー
iMac ディスプレイの輝度を下げたり上げたりします。

USB ポート
2 基の USB 2.0 ポートを使って、マウスを接続し、iPod またはデジタルカメラを同期します。

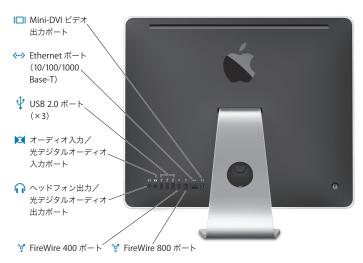
内蔵赤外線（IR）レシーバー
ワイヤレスでコントロールできるように、Apple Remote と完全に連携しています。

▶II メディア制御キー
曲、ムービー、またはスライドショーを巻き戻したり（⏮）、再生または一時停止したり（▶II）、早送りしたり（⏭）します。

音量調節キー
スピーカーやヘッドフォンポートから出力される音声を消音したり（🔈）、音量を下げたり（🔉）上げたり（🔊）します。

⏏ メディア・イジェクト・キー
ディスクを取り出すときは、メディアイジェクト（⏏）キーを押し続けます。

iMac のポート

Mini-DVI ビデオ
出力ポート
Ethernet ポート
（10/100/1000
Base-T）
USB 2.0 ポート
（×3）
オーディオ入力／
光デジタルオーディオ
入力ポート
ヘッドフォン出力／
光デジタルオーディオ
出力ポート
FireWire 400 ポート
FireWire 800 ポート

	Mini DVI ビデオ出力ポート iMac をアップル製のフラットパネルディスプレイやその他の DVI コネクタを装備したディスプレイに接続するには、Mini DVI-DVI アダプタを使用します。VGA コネクタを装備した外部モニタに接続するには、Mini DVI-VGA アダプタを使用します。テレビ、ビデオデッキ、またはその他のビデオ装置に接続するには、コンポジットや S ビデオをサポートする Mini DVI-Video アダプタを使用します。アダプタは www.apple.com/japanstore で購入することができます。
	Ethernet ポート（10/100/1000Base-T） 10/100/1000Base-T の高速な Ethernet ネットワーク、DSL モデムやケーブルモデム、またはほかのコンピュータに接続してファイルを転送できます。Ethernet ポートによって、ほかの Ethernet 装置が自動的に検出されます。
	USB 2.0 ポート（3 基） iPod、プリンタ、ディスクドライブ、デジタルカメラ、ジョイスティック、モデムなどを接続します。USB 1.1 装置も接続できます。Apple Keyboard にも 2 基の USB 2.0 ポートがあります。
	オーディオ入力／光デジタルオーディオ入力ポート アンプ内蔵マイクロフォンやデジタルオーディオ機器を接続できます。このポートは、S/PDIF ステレオ 3.5 ミニジャックを兼ねています。
	ヘッドフォン出力／光デジタルオーディオ出力ポート ヘッドフォンやアンプ内蔵スピーカー、デジタルオーディオ機器を接続できます。このポートは、S/PDIF ステレオ 3.5 ミニジャックを兼ねています。
	2 基の FireWire ポート（1 基は FireWire 400、1 基は FireWire 800） デジタル・ビデオ・カメラや外部記憶装置などの装置を高速なデータ転送速度で接続できます。各ポートから最大 7 ワットの電力を供給できます。

iMac のそのほかの部分

電源ポート
電源コードを iMac に接続します。

セキュリティスロット
鍵とケーブルを取り付けて、盗難を防止します（www.apple.com/japanstore から入手できます）。

メモリアクセス
お使いの iMac には、1 GB 以上のメモリが搭載されています。合計 4 GB までメモリを追加できます（メモリは www.apple.com/japanstore で購入できます）。
33 ページの「追加メモリを取り付ける」を参照してください。

パワーボタン
iMac の電源を入れたり、スリープ状態にしたりします。押し続けると、問題が起きたときに、お使いの iMac を再起動することができます。

AirMac Extreme ワイヤレステクノロジー（内部）
内蔵 AirMac Extreme テクノロジーを使ってワイヤレスネットワークに接続します。

Bluetooth® 2.0+EDR ワイヤレステクノロジー（内部）
Bluetooth 対応の携帯電話、PDA、プリンタ、Apple Wireless Keyboard や Wireless Mighty Mouse などのワイヤレス装置を接続します（Apple Wireless Keyboard や Wireless Mighty Mouse は www.apple.com/japanstore から購入できます）。

情報を探す

お使いの iMac の使いかたについて分からないことがある場合は、「Mac ヘルプ」およびインターネット（www.apple.com/jp/support）で調べることができます。

Mac ヘルプを開くには：

1 「Dock」（画面の縁に沿って表示されるアイコンのバー）の「Finder」アイコンをクリックします。

2 「ヘルプ」＞「Mac ヘルプ」と選択します（メニューバーの「ヘルプ」メニューをクリックして「Mac ヘルプ」を選びます）。

3 検索欄をクリックして質問を入力し、キーボードの Return キーを押します。

詳しい情報

iMac の使用方法について詳しくは、以下の情報を参照してください：

知りたいこと	参照先
メモリを取り付ける	31 ページの第 3 章「メモリを増設する」。
iMac に問題があるときに、その問題を解決する	39 ページの第 4 章「問題とその解決方法」。
iMac のサービスとサポートを探す	51 ページの「その他の情報、サービス、およびサポートについて」。または、アップルのサポート情報の Web サイト（www.apple.com/jp/support）を参照してください。
Mac OS X を使用する	Mac OS X の Web サイト（www.apple.com/jp/macosx/overview）。または、「Mac ヘルプ」で「Mac OS X」を検索してください。
PC から Mac に移行する	「Mac に移行する方法」（www.apple.com/jp/getamac/movetomac）。または、「Mac ヘルプ」のトップページで「お客様からよく寄せられる問題」の下にある「Windows からスイッチする」をクリックしてください。

知りたいこと	参照先
iLife アプリケーションを使用する	iLife の Web サイト（www.apple.com/jp/ilife)。または、iLife アプリケーションを起動し、そのアプリケーションのヘルプを開いて、検索フィールドに質問を入力してください。
「システム環境設定」を変更する	アップル（）メニュー＞「システム環境設定」と選択して、「システム環境設定」を開いてください。または、「Mac ヘルプ」で「システム環境設定」を検索してください。
iSight カメラを使用する	「Mac ヘルプ」で「iSight」を検索してください。
AirMac Extreme ワイヤレステクノロジーを使用する	AirMac サポートのページ（www.apple.com/jp/support/airmac)。または、「Mac ヘルプ」のトップページで「ホーム」ボタンをクリックして押したまま、リストから「AirMac ヘルプ」を選択して、「AirMac ヘルプ」を開いてください。
Bluetooth ワイヤレステクノロジーを使用する	Bluetooth サポートのページ（www.apple.com/jp/support/bluetooth)。または、「アプリケーション」フォルダ内の「ユーティリティ」フォルダにある「Bluetooth ファイル交換」アプリケーションを起動し、「ヘルプ」＞「Bluetooth ヘルプ」と選択してください。
プリンタを接続する	「Mac ヘルプ」で「プリントする」を検索してください。
FireWire 接続と USB 接続	「Mac ヘルプ」で「USB」または「FireWire」を検索してください。
インターネットに接続する	「Mac ヘルプ」で「インターネット」を検索してください。
外部ディスプレイを接続する	「Mac ヘルプ」で「ディスプレイポート」を検索してください。

知りたいこと	参照先
Apple Remote	「Mac ヘルプ」で「リモコン」を検索してください。
Front Row	「Mac ヘルプ」で「Front Row」を検索してください。
CD または DVD を作成する	「Mac ヘルプ」で「ディスクを作成する」を検索してください。
仕様	標準技術仕様については、仕様のページ（www.apple.com/jp/support/datasheet）を参照してください。または、メニューバーからアップル（）＞「この Mac について」と選択し、「詳しい情報」をクリックして、「システムプロファイラ」を開いてください。

3

メモリを増設する

www.apple.com/japanstore

Mac ヘルプ RAM

お使いの iMac には、最小で 1 GB（ギガバイト）の DDR2（Double Data Rate 2）SDRAM（Synchronous Dynamic Random Access Memory）モジュールが搭載されています。1 GB または 2 GBのメモリモジュールを追加して、最大で 4 GB のメモリ容量にできます。メモリモジュールは次の仕様を満たす必要があります：

- SO-DIMM（Small Outline Dual Inline Memory Module）方式
- 667 MHz、PC2-5300、DDR2 準拠、（DDR2 667 とも呼ばれます）
- バッファなし／レジスタなし

警告：アップルでは、メモリの取り付けを、アップル正規サービスプロバイダにご依頼になることをお勧めします。アップルの連絡先などは、iMac に付属のサービスとサポートに関する資料に記載されています。メモリの取り付けをご自分で行われる場合、装置が故障する危険性があります。ご自分で行った作業が原因で発生した故障に対して、iMac の製品保証は適用されません。

追加メモリを取り付ける

お求めの iMac には 2 基のメモリスロットが搭載されています。1 基には、1 GB 以上のメモリモジュールが取り付けられています。空のスロットにメモリモジュールを追加したり、取り付けられているメモリを交換するために、取り付け済みのスロットのメモリモジュールを取り外すことができます。1 GB または 2 GB のメモリモジュールを追加して、最大で 4 GB のメモリ容量にできます。

増設用アップル製メモリは、アップル製品取扱販売店、Apple Store 直営店、またはオンラインの Apple Store（www.apple.com/japanstore）で購入できます。

警告：メモリを取り付ける前に、必ず iMac のシステムを終了し、電源コードを外してください。iMac が電源につながれているときにメモリを取り付けないでください。

メモリを取り付けるには

1 アップル（）メニュー＞「システム終了」と選択して、iMac の電源を切ります。

2 すべてのケーブルと電源コードを iMac から取り外します。

3 柔らかい清潔なタオルか布を作業スペースの上に置きます。iMac の側面を手で持ち、画面を下にして、底面が手前を向くように、コンピュータを横に寝かせます。

4 スタンドを持ち上げ、プラスドライバーを使って、メモリ・アクセス・カバーの拘束ねじを反時計回りに回して緩めます。

5 メモリ・アクセス・カバーを取り外してわきに置きます。

6 メモリ収納部のタブを開きます。

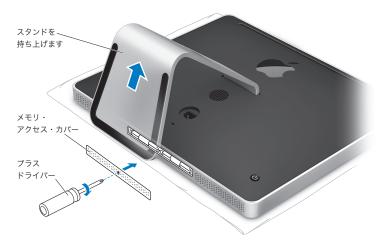
7 メモリモジュールを交換する場合は、タブを開いてから引いて、取り付けられているメモリモジュールを取り出します。交換したいメモリモジュールを取り外します。

8 図に示すように、切り欠きを左側に向けて、スロットに新しいメモリモジュールを挿入します。

9 メモリモジュールを収納部にしっかりと水平に押します。メモリモジュールを正しく押し込むと、軽くカチッという音がします。

10 タブをメモリ収納部に押し込みます。

11 メモリ・アクセス・カバーを取り付け、プラスドライバーを使ってねじを締めます。

> **警告：**メモリの取り付けが終わったら、忘れずにメモリ・アクセス・カバーを元に戻してください。お使いの iMac は、メモリ・アクセス・カバーがないと正しく機能しません。

12 iMac の両方の側面を持ってコンピュータを起こし、ケーブルと電源コードをつなぎ直します。

13 iMac の背面にあるパワー（⏻）ボタンを押して、電源を入れます。

iMac が新しいメモリを認識するかどうかを確認する

メモリを取り付けた後に、新しく取り付けたメモリをコンピュータが認識するかどうかを確認します。

iMac に取り付けたメモリを確認するには：

1 iMac を起動します。

2 Mac OS のデスクトップが表示されたら、アップル（）メニュー＞「この Mac について」と選択します。

iMac に取り付けられているメモリの合計容量が表示されます。取り付けられているメモリの内訳について詳しくは、「詳しい情報」をクリックし、「システムプロファイラ」を開いて確認してください。

取り付けたメモリが仕様を満たしていない場合は（32 ページを参照）、iMac から 5 秒ごとに 3 回電子音がします。その場合は、iMac のシステムを終了して取り付け手順をもう一度確認し、メモリに iMac との互換性があることと、メモリが正しく取り付けられていることを確認してください。それでも問題が解決しない場合は、メモリを取り外し、メモリに付属のサポート情報を調べるか、メモリの製造元に問い合わせてください。

4

問題とその解決方法

www.apple.com/jp/support

Mac ヘルプ　ヘルプ

iMac で作業をしているときに問題が起きることがあります。問題が起きたときは、この章を参照して、試してみることができる解決方法があるかどうかを確認してください。トラブルへの対処方法に関する詳しい情報は、「Mac ヘルプ」と、iMac のサポート Web サイト（www.apple.com/jp/support/imac）でも参照できます。

iMac に関する問題が発生した場合は、通常、簡単ですぐに実行できる解決方法が存在します。問題が起きたときは、その問題が起きる前にしていたことを書き留めるようにしてください。問題が起きる前にしていたことを書き留めておけば、問題の原因を特定し、必要な答えを見つけるときに役に立ちます。以下のようなことを書き留めてください：

- 問題が起きたときに使用していたアプリケーション。特定のアプリケーションにだけ問題が起きる場合は、そのアプリケーションが、iMac にインストールされているバージョンの Mac OS と互換性がない可能性があります。
- 新しく接続した、または取り付けたハードウェア（たとえば、増設したメモリや周辺機器など）。

警告：メモリを取り付ける場合以外は、iMac を開けないでください。iMac の修理が必要な場合は、アップル正規サービスプロバイダまたはアップルに問い合わせる方法について、51 ページの「その他の情報、サービス、およびサポートについて」を参照してください。iMac には、メモリ以外、ユーザが修理できる部品はありません。

iMac の使用を妨げるトラブル

iMac が反応しないときやポインタが動かないときは

- マウスとキーボードが正しく接続されているか確認します。コネクタを抜いてから、接続し直します。しっかりと接続されていることを確認してください。ワイヤレスのキーボードまたはマウスをお持ちの場合は、バッテリーが充電済みであることを確認してください。
- 問題のあるアプリケーションを強制的に終了してみてください。Option キーとコマンド（⌘）キーを押しながら、Esc キーを押します。ダイアログが表示される場合は、アプリケーションを選んで「強制終了」をクリックします。次に、開いているすべてのアプリケーションの作業を保存し、問題を完全に解消するために iMac を再起動します。
- アプリケーションを強制的に終了できなかった場合は、iMac 背面のパワー（⏻）ボタンを 5 ～ 6 秒間押して、システムを終了します。iMac から電源コードを取り外します。次に、電源コードを接続し直し、iMac のパワー（⏻）ボタンを押して電源を入れます。

特定のアプリケーションを使用中に頻繁に問題が起きる場合は、アプリケーションの製造元に連絡して、そのアプリケーションがお使いの iMac と互換性があるか確認してください。

お使いの iMac に付属のソフトウェアについてのサポートおよび連絡先情報は、www.apple.com/jp/guide を参照してください。

問題が頻繁に起きる場合は、システムソフトウェアの再インストールが必要な場合があります。48 ページの「iMac に付属のソフトウェアを再インストールする」を参照してください。

起動中に iMac の画面が操作不能になったり、？マークが点滅するときは

- 数秒間待ちます。しばらく待っても iMac が起動しない場合は、パワー（⏻）ボタンを 5 〜 6 秒間押し続けて、iMac のシステムを終了します。次に、Option キーを押しながらもう一度パワー（⏻）ボタンを押して、iMac を起動します。iMac が起動したら、ハードディスクのアイコンをクリックしてから、右向きの矢印をクリックします。
- iMac が起動したら、「システム環境設定」を開いて「起動ディスク」をクリックします。ローカルの Mac OS X の「システム」フォルダを選びます。
- 問題が頻繁に起きる場合は、「ディスクユーティリティ」（iMac に付属の「Mac OS X Install Disc 1」内にあります）を使用するか、またはシステムソフトウェアをインストールし直す必要がある場合があります（48 ページの「iMac に付属のソフトウェアを再インストールする」を参照）。

iMac の電源が入らないときや、起動しないときは

- 電源コードが iMac に接続され、正常に機能している電源コンセントに接続されていることを確かめます。
- パワー（⏻）ボタンを押して、すぐにコマンド（⌘）キー、Option キー、P キー、R キーを同時に押します。起動音が 2 回鳴るまで押し続けてください。
- 最近 iMac のメモリを増設したけれども 5 秒ごとに電子音がする場合は、メモリが適切に取り付けられていることと、お使いの iMac と互換性があることを確認してください。増設したメモリを取り外して、iMac が起動するかどうかを確認してください（33 ページを参照）。
- 電源コードをコンピュータから抜いて、30 秒以上待ちます。電源コードを接続し直し、パワー（⏻）ボタンをもう一度押して iMac を起動します。
- 以上の方法でも iMac を起動できないときは、51 ページの「その他の情報、サービス、およびサポートについて」を参照して、修理についてアップルに問い合わせてください。

Apple Hardware Test を使用する

「Apple Hardware Test」を使って、iMac のハードウェアに問題があるかどうかを確認することができます。

「Apple Hardware Test」を使用するには：

1. キーボードとマウス以外のすべての外部装置を iMac から取り外します。Ethernet ケーブルが接続されている場合は、そのケーブルを取り外します。
2. D キーを押したまま iMac を再起動します。
3. 「Apple Hardware Test」の選択画面が表示されたら、コンピュータの使用場所に適した言語を選択します。
4. Return キーを押すか、または右矢印ボタンをクリックします。
5. 「Apple Hardware Test」のメイン画面が表示されたら（約 45 秒後)、画面に表示される指示に従って操作します。
6. 「Apple Hardware Test」によって問題が検出された場合は、エラーコードが表示されます。サポートを要請する前に、エラーコードをメモしてください。「Apple Hardware Test」によってハードウェアの障害が検出されない場合、ソフトウェアで問題が起こっている可能性があります。

詳しくは、「Mac OS X Install Disc 1」にある「Apple Hardware Test について」を参照してください。

インターネット接続の問題

インターネット接続に問題があるときは、「ネットワーク診断」を使ってみるなど、このセクション内に記載されている手順を試してください。

「ネットワーク診断」を使用するには：

1 アップル（）メニュー＞「システム環境設定」と選択します。

2 「ネットワーク」をクリックしてから、「アシスタント」をクリックします。

3 「診断」をクリックして、「ネットワーク診断」を開きます。

4 画面に表示される指示に従って操作します。

ネットワーク診断で問題を解決できない場合は、接続しようとしている ISP、ISP に接続するために使用している外部デバイス、またはアクセスを試みているサーバに問題がある可能性があります。以降のセクションの手順も試してみてください。

ケーブルモデム、DSL モデム、LAN でのインターネット接続

すべてのモデムケーブルがしっかり差し込まれていることを確認します。モデムの電源コード、モデムとコンピュータの接続コード、モデムとモジュラージャックの接続コードを確認してください。また、Ethernet ハブやルーターへのケーブルと電源も確認してください。

モデムの電源を切ってから再投入し、モデムハードウェアをリセットする

DSL モデムまたはケーブルモデムの電源を数分間切ってから、電源を再投入します。ISP の中には、モデムの電源コードを抜くことを勧めるところもあります。モデムにリセットボタンがついている場合は、いったん電源を切って再投入する前か後でリセットボタンを押すことができます。

PPPoE 接続

PPPoE を使ってインターネット・サービス・プロバイダに接続できない場合は、「ネットワーク」環境設定に正しい情報が設定されているか確認してください。

システム環境設定の設定をチェックする：

1. アップル（）メニュー＞「システム環境設定」と選択します。
2. 「ネットワーク」をクリックします。
3. 「表示」ポップアップメニューから「ネットワークポート設定」を選択します。
4. 「内蔵 Ethernet」を「ポート設定」リストの一番上にドラッグします。
5. 「表示」ポップアップメニューから「内蔵 Ethernet」を選択します。
6. 「PPPoE」をクリックします。
7. 「PPPoE を使って接続」を選択します。
8. 「アカウント名」フィールドをチェックして、ISP から提供された正しい情報を入力していることを確認します。
9. パスワードの保存を選択していた場合は、パスワードが正しいことを確認するためにパスワードをもう一度入力します。
10. 「TCP/IP」をクリックします。ISP から提供された正しい情報をこのパネルに入力したことを確認してください。
11. 「今すぐ適用」をクリックします。

ネットワーク接続

Ethernet ケーブルがお使いのコンピュータおよびネットワークに接続されていることを確認してください。Ethernet ハブやルーターへのケーブルと電源を確認します。

2 台以上のコンピュータでインターネット接続を共有する場合は、ネットワークが正しく設定されていることを確認してください。ISP が 1 つの IP アドレスのみを提供しているか、各コンピュータに 1 つずつ複数の IP アドレスを提供しているかを、知っておく必要があります。

1 つの IP アドレスのみを使用する場合は、接続を共有できるルーター、すなわちネットワークアドレス変換（NAT）または「IP マスカレーディング」が可能なルーターを用意する必要があります。設定情報については、ルーターに付属の製品ドキュメントを確認するか、ネットワークの設定担当者に確認してください。AirMac ベースステーションを使って、1 つの IP アドレスを複数のコンピュータで共有することができます。AirMac ベースステーションの使用方法について詳しくは、「Mac ヘルプ」で確認するか、AirMac のサポート Web サイト（www.apple.com/jp/support/airmac）を参照してください。

上記の手順で問題が解決しない場合は、ISP またはネットワーク管理者に問い合わせてください。

AirMac Extreme ワイヤレス通信の問題

AirMac Extreme ワイヤレス通信に問題があるときは：

- ベースステーションに付属の説明に従って、ソフトウェアを正しく設定したことを確認します。
- 接続しようとしているコンピュータまたはネットワークが稼動していて、ワイヤレス・アクセス・ポイントを持っていることを確認します。
- コンピュータやネットワークのアクセスポイントのアンテナの有効範囲内にいることを確認してください。電気製品や金属の建造物が近くにあると、ワイヤレス通信が妨げられ、通信範囲が狭くなる可能性があります。コンピュータの場所を変えたり、向きを変えたりすると受信効率が上がることがあります。
- AirMac の信号レベルを確認します。メニューバーの AirMac ステータスアイコンに最大 4 本のラインが表示されます。
- 電子レンジ、コードレス電話、または干渉の原因となるその他の装置がベースステーションのそばにある場合、ネットワークパフォーマンスに問題が生じることがあります。干渉を最小限に抑えるには、それらの装置からベースステーションを離してください。

- 詳しくは、ワイヤレス装置に付属の説明書を参照するか、「Mac ヘルプ」で「AirMac」を検索してください。

ソフトウェアを最新の状態に保つ

インターネットに接続し、無料の最新ソフトウェアバージョン、ドライバ、およびその他の強化機能をアップルから自動的にダウンロードしてインストールできます。

インターネットに接続されている場合、「ソフトウェア・アップデート」がアップルのインターネットサーバをチェックして、お使いのコンピュータで利用できるアップデートがあるかどうかを確認します。お使いの iMac では、毎週自動的に確認するように設定されていますが、毎日または毎月確認するように設定を変更することができます。また、アップデートを手動で確認することもできます。

アップデートされたソフトウェアを確認するには、メニューバーからアップル（）メニュー＞「ソフトウェア・アップデート」と選択し、画面に表示される指示に従って操作します。「システム環境設定」を開いて、「ソフトウェア・アップデート」アイコンをクリックすることもできます。

詳しくは、「Mac ヘルプ」で「ソフトウェア・アップデート」を検索してください。Mac OS X に関する最新情報は、www.apple.com/jp/macosx/overview を参照してください。

アプリケーションが応答しないときは

まれに、アプリケーションが「操作不能」になることがあります。Mac OS X には、iMac を再起動せずに、応答しないアプリケーションを終了する方法が用意されています。操作不能になったアプリケーションを終了すると、開いているほかのアプリケーションでの作業を保存できる場合があります。

アプリケーションを強制終了するには：

1 コマンド（⌘）＋ Option ＋ Esc キーを押すか、アップル（）メニュー＞「強制終了」と選択します。

「アプリケーションの強制終了」ダイアログが表示され、問題のアプリケーションが選択されます。

2 「強制終了」をクリックします。

問題のアプリケーションが終了します。ほかのアプリケーションはすべて開いたままになります。

iMac に付属のソフトウェアを再インストールする

Mac OS X と iMac に付属のアプリケーションをインストールし直すには、iMac に付属のソフトウェア・インストール・ディスクを使用します。

重要：アップルでは、ソフトウェアを再インストールする前に、ハードディスクのデータをバックアップしておくことをお勧めします。いかなるデータの消失につきましても、アップルは一切の責任を負いません。

Mac OS X およびアプリケーションをインストールする

Mac OS X をインストールするには：

1 重要なファイルをバックアップします。

「消去してからインストール」オプションはインストール先ディスクを消去するので、重要なファイルは Mac OS X やその他のアプリケーションをインストールする前にバックアップしておいてください。

2 iMac に付属の「Mac OS X Install Disc 1」を挿入します。

3 「Install Mac OS X and Bundled Software」をダブルクリックします。

4 画面に表示される指示に従って操作します。

5 インストール先のディスクを選択した後、画面に表示される指示に従って操作を続けます。
iMac が再起動し、次の Mac OS X インストールディスクを挿入するよう求めるメッセージが表示される場合もあります。

アプリケーションをインストールする

お使いの iMac に付属のアプリケーションのみをインストールするには、次の手順に従います。iMac に Mac OS X がすでにインストールされている必要があります。

アプリケーションをインストールするには：

1 重要なファイルをバックアップします。

2 iMac に付属の「Mac OS X Install Disc 1」を挿入します。

3 「Install Bundled Software Only」をダブルクリックします。

4 画面に表示される指示に従って操作します。

5 インストール先のディスクを選択した後、画面に表示される指示に従って操作を続けます。

参考：「iCal」、「iChat」、「iSync」、「iTunes」、および「Safari」をインストールするには、上記の「Mac OS X をインストールする」の手順に従います。

その他のトラブル

アップル以外の製造元のソフトウェアで起きる問題については、そのソフトウェアの製造元に問い合わせてください。ソフトウェアの製造元が、Web サイトでソフトウェアのアップデートを提供していることがあります。

「システム環境設定」の「ソフトウェア・アップデート」パネルを使うと、アップルの最新ソフトウェアを調べてインストールすることができます。お使いの iMac では、毎週自動的に確認するように設定されていますが、毎日または毎月確認するように設定を変更することができます。また、アップデートを手動で確認することもできます。詳しくは、「ヘルプ」＞「Mac ヘルプ」と選択し、「ソフトウェア・アップデート」で検索してください。

参考：Classic（もしくは Mac OS 9）アプリケーションは、お使いのコンピュータとは互換性がないので、起動しません。

ディスクの挿入に問題があるときは

- 滑らかな動作で、指が iMac の表面に触れるまでディスクをドライブに押し込みます。
- 標準サイズのディスクのみを使用します。

ディスクの取り出しに問題があるときは

- ディスクを取り出せない場合は、ディスクを使用している可能性があるアプリケーションをすべて終了してから、キーボードのメディア・イジェクト・キー（⏏）を押します。
- 「Finder」ウインドウを開き、サイドバーでディスクアイコンの横にある取り出しアイコンをクリックするか、デスクトップにあるディスクアイコンを「ゴミ箱」にドラッグします。
- アップルメニュー＞「「ユーザ」（お使いのユーザアカウント名がメニューに表示されます）のログアウト」と選択し、お使いのユーザアカウントからログアウトした後、キーボードのメディア・イジェクト・キー（⏏）を押します。
- マウスボタンを押したまま iMac を再起動します。

Mighty Mouse のスクロールに問題があるときは

- スクロールが滑らかでなくなったり、スクロールボールが上下左右に回転しない場合は、マウスをひっくり返してボールを勢いよく回しながら清掃してください。
- 詳しくは、63 ページの「Mighty Mouse を清掃する」を参照してください。

iMac を使用しているときや Mac OS を操作しているときに問題が起きるときは

- 疑問に対する回答がこのマニュアルに記載されていない場合は、「Mac ヘルプ」で操作手順やトラブルへの対処方法を調べてください。「Finder」で「ヘルプ」＞「Mac ヘルプ」と選択します。
- アップルのサポート情報の Web サイト（www.apple.com/jp/support）では、トラブルへの対処方法やソフトウェアのアップデートに関する最新情報を参照できます。

日時の設定が失われたままのときは

内部バックアップバッテリーを交換する必要がある場合があります。お使いのiMacのバッテリーは、ユーザには交換できません。詳しくは、アップル正規サービスプロバイダまたは Apple Store 直営店に問い合わせてください。

その他の情報、サービス、およびサポートについて

iMac には、キーボード、マウス、およびメモリ以外、ユーザが修理できる部品はありません。修理が必要な場合は、アップルに問い合わせるか、アップル正規サービスプロバイダに iMac を持ち込んでください。オンラインリソース、オンスクリーンヘルプ、「システムプロファイラ」、または「Apple Hardware Test」から、iMac についてのより多くの情報を得ることができます。

オンラインリソース

オンラインのサービスおよびサポート情報については、www.apple.com/jp/support を参照してください。AppleCare のサポート情報を検索したり、ソフトウェア・アップデートを確認したり、アップルのディスカッションフォーラムで質問したりできます。

オンスクリーンヘルプ

「Mac ヘルプ」を見ると、操作手順やトラブルへの対処方法だけでなく、疑問に対する回答が見つかることがよくあります。「ヘルプ」>「Mac ヘルプ」と選択してください。

システムプロファイラ

お使いの iMac に関する情報を確認するときは、「システムプロファイラ」を使用します。「システムプロファイラ」には、取り付けられているハードウェア、インストールされているソフトウェア、シリアル番号、オペレーティングシステムのバージョン、搭載されているメモリ容量など、さまざまな情報が表示されます。「システムプロファイラ」を起動するには、メニューバーからアップル（）メニュー>「この Mac について」と選択し、「詳しい情報」をクリックします。

AppleCare のサービスとサポート

お使いの iMac には、90 日間の技術サポート、および Apple Store 直営店やアップル正規修理センター（アップル正規サービスプロバイダ（AASP）など）での 1 年間のハードウェア修理保証が付属しています。AppleCare Protection Plan を購入すると、保証期間を延長できます。詳しくは、www.apple.com/jp/support/products を参照するか、次の表にあるお住まいの国の Web サイトを参照してください。

支援が必要な場合は、アプリケーションのインストールと起動や基本的なトラブルシューティングについて、AppleCare 電話サポートスタッフがご案内します。近くのサポートセンターに電話してください（最初の 90 日間は無償）。電話をかける際に、購入日とお使いの iMac のシリアル番号を用意してください。

参考：90 日間の無償電話サポートは、製品のご購入日から開始されます。また、電話料金がかかる場合があります。

国	電話番号	Web サイト
米国	1-800-275-2273	www.apple.com/support
日本	0120-27753-5	www.apple.com/jp/support

電話番号は変更される場合があります。国内および国外の通話料金が必要になる場合があります。詳しいリストについては、次の Web サイトを参照してください：

www.apple.com/jp/contact/phone_contacts.html

製品のシリアル番号を確認する

iMac のシリアル番号は、以下のいずれかの方法で確認します：

- メニューバーからアップル（）メニューを選択して、「この Mac について」を選択します。「Mac OS X」の下に表示されているバージョン番号をクリックすると、Mac OS X バージョン番号、ビルドバージョン、シリアル番号の順に表示が切り替わります。
- 「Finder」のアイコンをクリックし、「/ アプリケーション / ユーティリティ / システムプロファイラ」を開きます。「内容」パネルの「ハードウェア」をクリックします。
- お使いの iMac のスタンドの底面をご覧ください。

5

重要な情報

www.apple.com/jp/environment

Mac ヘルプ 人間工学

安全のため、および装置の保全のため、iMac を清掃したり扱ったりするときは、以下のルールに従ってください。これらのルールに従うことは、より快適に作業することにもつながります。アップル製品は、情報技術およびオーディオおよびビデオ機器における最新の安全基準の査定のもとにデザインされています。ただし、製品およびその製品ドキュメントに記載されている安全性に関する重要な情報には、必ず従ってください。

iMac を安全に設置、使用するために

コンピュータをお使いになる方の安全と装置の故障防止のため、常に以下の点にご注意ください。コンピュータをお使いになる方が、いつでもこれらの注意事項を参照できるようにしておいてください。

- お使いのコンピュータは、平らな安定した作業場所に設置してください。
- 飲み物、洗面台、浴槽、シャワーなど、水のある場所にはコンピュータを近付けないでください。
- 雨や雪が入り込む場所や、湿度が極端に高い場所にはコンピュータを近付けないでください。
- 電源を完全に切る唯一の方法は、電源コードを抜くことです。メモリを取り付けるためにコンピュータのケースを開けるときは、事前に電源コードを抜いてください。

- 次のようなときは、電源コードを抜いてから（コードではなく、必ずプラグを持って抜いてください）、Ethernet ケーブルまたはモデムケーブルを取り外してください：
  - メモリを追加したいとき
  - 電源コードやプラグがすり切れているときや壊れているとき
  - 本体内部に液体が流れ込んだとき
  - iMac が雨や過度の湿気にさらされたとき
  - iMac を落としたときや、装置の外面が壊れたとき
  - iMac に保守サービスや修理が必要だと思われるとき
  - 装置の外面を清掃したいとき（後述の方法以外では清掃しないでください）

重要：電源を完全に切る唯一の方法は、電源コードを抜くことです。必要なときに iMac の電源を切れるようにするため、電源コードのどちらか一端にすぐに手が届く場所に設置してください。

警告：付属の電源コードには、アース線が付いています。このアース線は、接地電源コンセントのみに適合します。コンセントが接地されていないためにそのコンセントに接続できない場合は、電気技師に依頼してコンセントを適切な接地コンセントと取り換えてください。アース線は、できれば接続するようにしてください。

重要：電気製品は、取り扱いを誤ると大変危険です。本製品に限らず、お子様が電気製品をお使いになるときは、そばで大人の方が監視、指導してあげてください。また、電気製品の内部やケーブル、コード類にはお子様が手を触れないようにご注意ください。

警告：本製品の本体ケースの換気装置やすきまなどに、ものを差し込まないでください。そのようなことをすると、大変危険です。また、火災や感電につながる可能性もあります。

自分で修理をしない

お使いの iMac には、キーボード、マウス、およびメモリ（33 ページの「追加メモリを取り付ける」を参照）を除いて、ユーザが修理できる部品はありません。iMac を開こうとしないでください。iMac の修理が必要な場合は、アップル正規サービスプロバイダまたはアップルに問い合わせる方法について、コンピュータに付属のサービスとサポートに関する資料を参照してください。

iMac を開けた場合、またはメモリ以外の部品を取り付けた場合、装置が故障する危険性があります。ご自分で行った作業が原因で発生した故障に対して、iMac の製品保証は適用されません。

コネクタとポートを使用する

コネクタを無理にポートに押し込まないでください。コネクタとポートを簡単に接続できない場合は、コネクタとポートが合っていない可能性があります。コネクタとポートが合っていることと、コネクタとポートの向きや位置が正しいことを確認してください。

レーザーに関する情報

警告：お求めの装置に付属する説明書に指定された方法以外による調整あるいは操作は、危険な被曝を引き起こす可能性があります。

レーザーを格納しているキャビネットを分解しないでください。この製品で使用されているレーザービームは視覚に対して有害です。拡大レンズのような光学機器をこの製品と使用すると、視覚に害を与える危険性が高まります。安全のために、この装置の修理・点検はアップル正規サービスプロバイダにのみ依頼してください。

お使いのコンピュータは、光学式ディスクドライブが搭載されているため、クラス 1 レーザー製品です。ユーザが確認できる場所に貼られたクラス 1 のラベルは、ドライブが最低の安全要求事項を満たしていることを示しています。サービス警告ラベルは、ユーザが確認できる場所に貼られています。製品に貼られたラベルは、ここに示すものと多少異なる場合があります。

DANGER - Invisible laser radiation when open. AVOID DIRECT EXPOSURE TO BEAM.
CAUTION - INVISIBLE LASER RADIATION WHEN OPEN. AVOID EXPOSURE TO BEAM.
ATTENTION - RAYONNEMENT LASER INVISIBLE EN CAS D'OUVERTURE. EXPOSITION DANGEREUSE AU FAISCEAU.
VORSICHT - UNSICHTBARE LASERSTRAHLUNG, WENN ABDECKUNG GEÖFFNET. NICHT DEM STRAHL AUSSETZEN.
ATTENZIONE - RADIAZIONE LASER INVISIBILE IN CASO DI APERTURA. EVITARE L'ESPOSIZIONE AL FASCIO.
PRECAUCION - RADIACION LASER INVISIBLE CUANDO SE ABRE. EVITAR EXPONERSE AL RAYO.
VARO! - AVATTAESSA OLET ALTTIINA NÄKYMÄTTÖMÄLLE LASERSÄTEILYLLE. ÄLÄ KATSO SÄTEESEEN.
VARNING! - OSYNLIG LASERSTRÅLNING NÄR DENNA DEL ÄR ÖPPNAD. BETRAKTA EJ STRÅLEN.
ADVARSEL! - USYNLIG LASER STRÅLING, NÅR DENNE ER ÅBEN. UNDGÅ BESTRÅLING.
ADVARSEL - USYNLIG LASERSTRÅLING NÅR DEKSEL ÅPNES. UNNGÅ EKSPONERING FOR STRALEN.
注 意 - このカバーの内部では不可視レーザー光が放射されています。レーザー光にさらされないようにしてください。

クラス 1 ラベル　サービス警告ラベル

危険性の高い行為に関する警告

このコンピュータシステムは、原子力施設・飛行機の航行や通信システム・航空管制システムなど、コンピュータシステムの障害が生命の危険や身体の障害、あるいは重大な環境破壊につながるようなシステムにおける使用を目的としていません。

聴覚が損なわれないようにする

警告：イヤフォンやヘッドフォンを大きな音で使用すると、聴覚に障害が生じる場合があります。大音量で聞いていると耳が慣れて普通に聞こえるようになりますが、聴覚を損なう危険があります。耳鳴りがしたり声がこもって聴こえたりする場合は、使用を中止し、聴覚の検査を受けてください。音量が大きいほど、聴覚への影響が早く現れます。専門家は、聴覚を保護するために次のことを推奨しています：

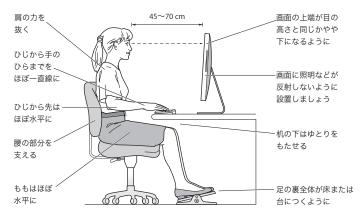
- イヤフォンやヘッドフォンを大音量で使用する時間を制限する
- 周囲の騒音を遮断するために音量を上げるのを避ける
- 人の話し声が聞こえない場合は音量を下げる

人間工学について

ここでは、健康的な環境で作業を行うためのヒントを示します。

イス

イスは、調節機構付きで、快適で安定感のあるものが理想的です。イスの高さは、座ったときに太ももがほぼ水平になるように調節しましょう。このとき、足の裏全体が床に着くようにしてください。イスは、背もたれが腰の部分を支えるように調節しましょう。使っているイスの説明書などを参照して、背もたれを自分の身体に合わせて調節してください。

キーボードを操作するときにひじを直角に保つために、イスの高さの調節が必要になることがあります。イスを高くしたことで、足の裏全体が床に着かなくなったときは、足は台のようなものに載せてもかまいません。足を台に載せる代わりに、机を低くする方法もあります。また、机よりもやや低い位置にキーボード専用の台が付いている机を利用する方法もあります。

ディスプレイ

ディスプレイは、キーボードの前に座ったときに画面の上端が目の高さかそれよりもやや低くなるように設置しましょう。目から画面までの距離は各自で決めてかまいませんが、45 ～ 70cm 程度の間隔を取るのが一般的です。ディスプレイは、画面に窓の明かりや照明などが反射しないような場所に設置しましょう。

マウス

マウスはキーボードと同じ高さに置き、無理なく届く範囲にあるようにします。

キーボード

キーボードを使うときは肩に力を入れすぎないようにしてください。上腕と前腕の角度は、直角よりも少し大きくなるようにします。また、手首と手のひらは、ほぼ一直線になるようにしてください。

入力するときは軽くタッチし、手と指に力を入れすぎないようにしてください。親指を手のひらの下に入れないように注意してください。

頻繁に手の位置を変えると、疲労を防止できます。休みなしで集中して作業すると、手や手首、腕などの不快感が増す可能性があります。手や手首、腕などの痛みや不快感が慢性的になってきたら、専門医に相談しましょう。

人間工学について詳しくは、次の Web サイトを参照してください：

www.apple.com/jp/about/ergonomics

iMac を清掃する

お使いの iMac や付属品の外面を清掃するときは、以下の注意事項を守ってください：

- iMac をシステム終了し、すべてのケーブルを取り外します。
- お使いの iMac の外面を清掃するときは、柔らかく、けば立たない布に少量の水を付けて使用してください。清掃の際には装置に水などが入り込まないように注意してください。iMac に液体を直接吹きかけないでください。
- スプレー式の液体クリーナー、溶剤、研磨剤などは使わないでください。

iMac のディスプレイを清掃する

ディスプレイを清掃するときは、iMac に付属の布を使用してください。

iMac のディスプレイは、以下の手順で清掃してください：

- iMac をシステム終了し、すべてのケーブルを取り外します。
- iMac に付属の布、または別の清潔で柔らかくけば立たない布を水で湿らせてから、画面を清掃します。画面に液体を直接吹きかけないでください。

Mighty Mouse を清掃する

スクロールボールの周りにたまったほこりやちりを取り除くために、マウスをときどき清掃することをお勧めします。マウスをひっくり返してから、iMac に付属の布または別の清潔で柔らかくけば立たない布を使って、スクロールボールを勢いよく回すと、正常なスクロールを妨げているほこりなどを簡単に取り除けます。

iMac を移動する

iMac を持ち上げたり移動したりする前に、システムを終了し、接続されているケーブルやコードをすべて取り外してください。iMac を持ち上げたり移動したりするときは、コンピュータの側面を持ってください。

環境向上への取り組み

Apple Inc. では、事業活動および製品が環境に与える影響をできる限り小さくするよう取り組んでいます。

詳しくは、次の Web サイトを参照してください：

www.apple.com/jp/environment

法規制の順守に関する情報

Compliance Statement

This device complies with part 15 of the FCC rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) This device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation. See instructions if interference to radio or television reception is suspected.

L'utilisation de ce dispositif est autorisée seulement aux conditions suivantes : (1) il ne doit pas produire de brouillage et (2) l'utilisateur du dispositif doit étre prêt à accepter tout brouillage radioélectrique reçu, même si ce brouillage est susceptible de compromettre le fonctionnement du dispositif.

Radio and Television Interference

This computer equipment generates, uses, and can radiate radio-frequency energy. If it is not installed and used properly—that is, in strict accordance with Apple's instructions—it may cause interference with radio and television reception.

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device in accordance with the specifications in Part 15 of FCC rules. These specifications are designed to provide reasonable protection against such interference in a residential installation. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation.

You can determine whether your computer system is causing interference by turning it off. If the interference stops, it was probably caused by the computer or one of the peripheral devices.

If your computer system does cause interference to radio or television reception, try to correct the interference by using one or more of the following measures:

- Turn the television or radio antenna until the interference stops.
- Move the computer to one side or the other of the television or radio.
- Move the computer farther away from the television or radio.
- Plug the computer into an outlet that is on a different circuit from the television or radio. (That is, make certain the computer and the television or radio are on circuits controlled by different circuit breakers or fuses.)

If necessary, consult an Apple-authorized service provider or Apple. See the service and support information that came with your Apple product. Or, consult an experienced radio/television technician for additional suggestions.

Important: Changes or modifications to this product not authorized by Apple Inc. could void the EMC compliance and negate your authority to operate the product.

This product has demonstrated EMC compliance under conditions that included the use of compliant peripheral devices and shielded cables between system components. It is important that you use compliant peripheral devices and shielded cables (including Ethernet network cables) between system components to reduce the possibility of causing interference to radios, television sets, and other electronic devices.

Responsible party (contact for FCC matters only):

Apple Inc., Product Compliance
1 Infinite Loop M/S 26-A
Cupertino, CA 95014-2084

408-974-2000

Wireless Radio Use

This device is restricted to indoor use when operating in the 5.15 to 5.25 GHz frequency band.

Cet appareil doit être utilisé à l'intérieur.

Exposure to Radio Frequency Energy

The radiated output power of the AirPort Extreme Card in this device is far below the FCC radio frequency exposure limits for uncontrolled equipment. This device should be operated with a minimum distance of at least 20 cm between the AirPort Extreme Card antennas and a person's body and must not be co-located or operated with any other antenna or transmitter.

European Community

Complies with European Directives 72/23/EEC and 89/336/EEC, and 99/5/EC.

Europe—EU Declaration of Conformity

The equipment complies with the RF Exposure Requirement 1999/519/EC, Council Recommendation of 12 July 1999 on the limitation of exposure of the general public to electromagnetic fields (0 Hz to 300 GHz). This equipment meets the following conformance standards:

EN300 328, EN301 893, EN301 489-17, EN60950

Hereby, Apple Inc. declares that this 802.11 Mini-PCIe card is in compliance with the essential requirements and other relevant provisions of Directive 1999/5/EC.

Korea Mouse Statement

명 칭(모 델 명) : Mighty Mouse (A1152)
인 증 번 호 : E-C011-05-3838 (B)
인 증 자 상 호 : 애플컴퓨터코리아(주)
제 조 년 월 일 : 별도표기
제조자/제조국 : Apple Inc. / 말레이지아

명 칭(모 델 명) : Mighty Mouse (A1152)
인 증 번 호 : E-C011-05-3838 (B)
인 증 자 상 호 : 애플컴퓨터코리아(주)
제 조 년 월 일 : 별도표기
제조자/제조국 : Apple Inc. / 중국

Korea Statements

"당해 무선설비는 운용 중 전파혼신 가능성이 있음"

B급 기기 (가정용 정보통신기기)

이 기기는 가정용으로 전자파적합등록을 한 기기로서
주거지역에서는 물론 모든지역에서 사용할 수 있습니다.

Singapore Wireless Certification

Complies with
IDA Standards
DB00063

Taiwan Wireless Statements

於 2.4GHz 區域內操作之 無線設備的警告聲明

經型式認證合格之低功率射頻電機，非經許可，公司、商號或使用者均不得擅自變更頻率、加大功率或變更原設計之特性及功能。低功率射頻電機之使用不得影響飛航安全及干擾合法通信；經發現有干擾現象時，應立即停用，並改善至無干擾時方得繼續使用。前項合法通信指依電信法規定作業之無線電通信。低功率射頻電機須忍受合法通信或工業、科學及醫療用電波輻射性電機設備之干擾。

於 5.25GHz 至 5.35GHz 區域內操作之 無線設備的警告聲明

工作頻率 5.250 ～ 5.350GHz 該頻段限於室內使用。

Taiwan Statement

產品名稱：滑鼠

型號：A 1 1 5 2

進口商：美商蘋果電腦股份有限公司台灣分公司

Taiwan Class B Statement

Class B 設備的警告聲明
NIL

VCCI クラス B基準について

情報処理装置等電波障害自主規制について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会 (VCCI) の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。この装置は家庭環境で使用されることを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

取扱説明書に従って正しい取扱をしてください。

Mouse Class 1 LED Information

The Apple Mighty Mouse is a Class 1 LED product in accordance with IEC 60825-1 A1 A2.

It also complies with the Canadian ICES-003 Class B Specification.

External USB Modem Information

When connecting your iMac to the phone line using an external USB modem, refer to the telecommunications agency information in the documentation that came with your modem.

ENERGY STAR® Compliance

As an ENERGY STAR® partner, Apple has determined that standard configurations of this product meet the ENERGY STAR® guidelines for energy efficiency. The ENERGY STAR® program is a partnership with electronic equipment manufacturers to promote energy-efficient products. Reducing energy consumption of products saves money and helps conserve valuable resources.

This computer is shipped with power management enabled with the computer set to sleep after 10 minutes of user inactivity. To wake your computer, click the mouse or press any key on the keyboard.

For more information about ENERGY STAR®, visit: www.energystar.gov

中国

有毒或 有害物质	零部件			
	电路板	显示屏	附件	键盘 / 鼠标
铅 (Pb)	X	X	X	X
汞 (Hg)	O	X	O	O
镉 (Cd)	O	O	O	O
六价铬 (Cr, VI)	O	O	O	O
多溴联苯 (PBB)	O	O	O	O
多溴二苯醚 (PBDE)	O	O	O	O

O: 表示该有毒有害物质在该部件所有均质材料中的含量均在 SJ/T 11363-2006 规定的限量要求以下。

X: 表示该有毒有害物质至少在该部件的某一均质材料中的含量超出 SJ/T 11363-2006 规定的限量要求。

根据中国电子行业标准 SJ/T11364-2006 和相关的中国政府法规，本产品及其某些内部或外部组件上可能带有环保使用期限标识。取决于组件和组件制造商，产品及其组件上的使用期限标识可能有所不同。组件上的使用期限标识优先于产品上任何与之相冲突的或不同的环保使用期限标识。

廃棄とリサイクルに関する情報

この記号は、お使いの製品をお住まいの地域の条例や規制に従って適正に廃棄する必要があることを示します。この製品のバックライトランプには水銀が含まれるため、この製品は家庭ごみから分別して廃棄する必要があります。お使いの製品の寿命が切れたときは、アップルまたはお住まいの地域の自治体に問い合わせて、リサイクルの方法を確認してください。

アップルのリサイクルプログラムについては、次の Web サイトを参照してください：
www.apple.com/jp/environment/recycling

バッテリーの廃棄に関する情報

バッテリーを廃棄する際は、お住まいの地域の条令および廃棄基準に従ってください。

California: The coin cell battery in your product contains perchlorates. Special handling and disposal may apply. Refer to www.dtsc.ca.gov/hazardouswaste/perchlorate.

Deutschland: Dieses Gerät enthält Batterien. Bitte nicht in den Hausmüll werfen. Entsorgen Sie dieses Gerätes am Ende seines Lebenszyklus entsprechend der maßgeblichen gesetzlichen Regelungen.

Nederlands: Gebruikte batterijen kunnen worden ingeleverd bij de chemokar of in een speciale batterijcontainer voor klein chemisch afval (kca) worden gedeponeerd.

Taiwan:

廢電池請回收

European Union—Disposal Information:

The symbol above means that according to local laws and regulations your product should be disposed of separately from household waste. When this product reaches its end of life, take it to a collection point designated by local authorities. Some collection points accept products for free. The separate collection and recycling of your product at the time of disposal will help conserve natural resources and ensure that it is recycled in a manner that protects human health and the environment.